

## 目標達成計画

事業所名 高齢者グループホーム双喜園

作成日: 平成 30年 4月 24日

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	一緒に食卓を囲み同じ物を食べるということができていない	みんなで楽しく食事ができるように工夫する。	・メニューについて説明(質問等も入れる) ・見守り時は一緒に食卓を囲み、視線を合わせた位置から見守り、会話を取り入れ食事を楽しんでいた人。	6 か月
2	35	年2回の避難訓練に参加しているか、入居者の介護度や年齢と共に避難場所へ移動するとか困難に思っている。	・避難場所へ一人で多くの方を移動させてあげることが出来るように支援する。 ・訓練に参加し、現状を把握する。 ・防災マップを作成する。	・自分で移動できる方の体力、筋力の低下の予防とケアに関する支援とする。 ・訓練に参加しての現状を共通理解し、安全を第一に考えた判断ができるよう取り組む。	8 か月
3	6 7	現状で身体拘束・虐待のないか、常に危機感をもち、見逃しのないように、又、起こりやすい環境を維持しているかなどは否ら否ら。	・全ての職員が身体拘束・虐待についての正しい知識をもつ。 ・当事業所の現状を把握し、予防に努める。	・定期的に勉強会、研修を行い、現状のケアについて話し合い、共通理解する。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。